

武蔵野市緑のワークショップを開催しました!

武蔵野市では、市内の緑と水について将来像や目標を示す「緑の基本計画」の改定に向けた検討を進めています。公園やオープンスペースの将来像や使い方を検討するにあたり、多様な関わり方を模索し、新たな視点を取り入れたいと考え、市内に在住・在学の大学生や在勤の若い世代を対象とした「武蔵野市緑のワークショップ~身近な公園・オープンスペースについて考えてみませんか?~」を平成29年11月21日に開催し、総勢16名の方にご参加いただきました。

当日は、市から緑の基本計画や市内の緑、公園・緑地の特徴や課題などについて説明を行い、3グループに分かれて「みんなで考える緑・公園のアイデア」をテーマに意見交換会を行いました。普段どのように公園などを利用しているのか、利用する上での課題点、よりよく利用するためのアイデアなど、どのグループからもたくさんのご意見をいただき有意義な会となりました。

各グループの主な意見

- ●ケヤキグループ テーマ「小さい公園を生かそう!」
 - 【市内の公園・緑などの課題】
 - 〇小さくて暗い印象の公園を見かけるが、利用されるように した方がいい。
 - 〇雨の日に利用できる工夫があるといい。
 - 【こんなことがしてみたい】
 - ○公園でスタンプラリーをやってみたい。市内の学生が参加 して公園のキャラをつくってもらうと、親しみやすく、 公園を知るきっかけになる。
 - ○公園などで移動式販売があると便利。小さい公園の活用に もなり、売上を管理などの費用に活用したら良いと思う。
 - ○屋外の図書コーナーと雨の日でも使える屋根がある素敵な ベンチがあると利用したくなる。

【よりよく活用するアイデア・仕組み】

- 〇小さい公園で野菜・ハーブを自由に育てる仕組みがあると、ゴミ拾いや草取りにもつながり景観が良くなると思う。
- ○公園や緑の管理のために学生ボランティアを募集するのはどうか。景観づくりや管理を実践し、単位が取れる仕組みにする。
- 〇何箇所かの小さい公園や緑を活用してみたい人や学生に任せて試しに管理してもらい、仕組みづくりのき っかけをつくった方が良い。





●ハナミズキグループ

【市内の公園・緑などの課題】

- ○公園を活用すると利用がバッティングし、トラブルが出てくるので工夫が必要。
- ○樹木で見通しが悪い公園などがある。防犯面から工夫が必要。

【こんなことをしてみたい!】

- ○花、四季を楽しみたい。
- ○開放的な公園でランチのひと時を過ごしたい。

【よりよく活用するためのアイデア・仕組み】

- 〇レジャーシートを貸し出しているお店があり、公園を活用する のにいいアイデアだと思う。
- ○健康増進のためのイベントを開催する。
- 〇公園にブザーを設置してはどうか(犯罪抑止のため)。夜でも明 るいと安小して利用できる。
- 〇イベント開催がきっかけとなり、開催グッズの販売など地元商業者の参加に繋がるのではないか。
- 〇公園の健康器具を活用して、スタンプラリーをすると小さい公園も回れて面白いと思う。
- 〇ボランティアは友達づくりの場としての役割もあり、ツールとして緑の活動があると思う。
- ○利用の時間帯をシェアするといいと思う。そうすれば常に誰か公園にいて犯罪防止にもつながると思う。
- 〇普段できないことが「できる」ことが魅力になる。例えば、自分の庭のような、ガーデニングの場として 貸出することが考えられないか。



●コブシグループ テーマ「人に出会い、自然に触れる」

【普段の利用】

- ○季節がいい時は大学の屋外でお昼を食べたり、近くの公園に行く。
- ○大学の部活で緑地の清掃活動などを手伝っている。都会だと 自然に触れる機会がなく、住民の方と交流できるのは楽しい。

【こんなことをしてみたい!あれば行きたい】

- ○雑木林や水辺沿いにカフェがあれば賑わいが出来るのではないか(時間帯、季節を考慮して)。また、水辺があることで生き物も観察できて面白いと思う。
- ○公園を庭として考え四季が楽しめるようにしてはどうか。四季 を感じられると小さい公園でも利用したいと思う。

【よりよく活用するアイデア・仕組み】

- 〇活動の情報を知る手段が乏しいため、PR に力を入れてはどうか。
- 〇市の見どころなどを紹介する VTR 制作を、映像制作が好きな学生や部活がある大学とつくってはどうか。
- ○活動したい人や興味がある人が気軽に交流したり、活動やイベント情報を知ることができる交流サイトを つくってはどうか。そこから交流が生まれ活動などにつながると思う。
- ○駅前やバス停など、人の目に止まるところを活用して広報をすると目立って良いと思う。





会終了後にご回答いただいたアンケートでは、このような会にまた参加したいという方が多く、継続性を望まれていました。また、色々な意見を聞くいい機会になった、普段話す機会のない方たちの意見を聞けた、今日の意見を少しでも施策に反映してほしい、などのご感想をいただきました。参加者の皆様ありがとうございました。いただいたご意見については、平成 29・30 年度「武蔵野市緑の基本計画検討委員会」に報告し、新たな緑の基本計画の策定(平成 31 年 4 月策定予定)の参考にしたいと思います。